

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

令和 2 年度事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日から 令和 3 年 3 月 31 日まで

(特定非営利活動法人どっちんクラブ)

1 事業の成果

- ① 引きこもりや不登校の子供たちと親との憩いの場所づくり
- ② 高島（あすくる）と協同して子ども若者支援
- ③ ドラえもんでおなじみのどこでこドアを設置子どもたちが笑顔で出入りしていた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
子どもと 大人のふ れあいの 場を提供 する事業						

(2) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
子どもと 大人のふ れあいの 場を提供 する事業	石窯でパンとピザを焼き子どもの健全育成ならびにふれあいの場を提供 コロナ感染対策をしての実施	年間を 通じて 開催不 定期	ディー プラザ 安曇川 店	3人から 10人	会費制 (千円)

令和2年度 活動計算書

令和2年 年 4月 1日から 令和3 年3 月 31日まで

特定非営利活動法人どっちんクラブ  
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益 1. 受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費 ..... 2. 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益 ..... 3. 受取助成金等 受取民間助成金 ..... 4. 事業収益 〇〇事業収益 5. その他収益 受取利息 雑収益 .....		
経常収益計		
II 経常費用 1. 事業費 (1) 人件費 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費 ..... 人件費計 (2) その他経費 会議費 旅費交通費 施設等評価費用 減価償却費 支払利息 ..... その他経費計 事業費計 2. 管理費 (1) 人件費 役員報酬 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費 ..... 人件費計 (2) その他経費 会議費 旅費交通費 減価償却費 支払利息 ..... その他経費計		

管理費計			
経常費用計			
当期経常増減額			
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
.....			
経常外収益計			
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
.....			
経常外費用計			
当期正味財産増減額			
前期繰越正味財産額			888
次期繰越正味財産額			888

~~※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。~~

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れる予定である場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。

財産目録  
令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人どっちんクラブ  
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	888		
手元現金			
××銀行普通預金			
未収金			
××事業未収金			
.....			
流動資産合計		888	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
××銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計		888	
資産合計			
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
.....			
預り金			
源泉所得税預り金			
.....			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
.....			
固定負債合計			
負債合計			
正味財産			888

2年度 貸借対照表

令和3年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 どちらんクラブ

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	888		
未収金			
.....			
流動資産合計			
2. 固定資産		888	
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			888
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計			
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		888	
当期正味財産増減額			
正味財産合計			888
負債及び正味財産合計			888

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「Ⅲ 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部

1 流動資産

.....

II 負債の部

.....

III 正味財産の部

1 指定正味財産

指定正味財産合計

×××

2 一般正味財産

一般正味財産合計

○○○

用途等が制約された寄附金等の残高を記載